

臨床検査値

検査名	検査項目名	項目の説明	標準値	単位
AST(GOT)	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	心臓・肝臓・筋肉などに存在する酵素で、これらの臓器病態を反映します。	13~30	U/l
ALT(GTP)	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓・腸管などに存在する酵素でASTと共に診断に役立ちます。	男性:10~42 女性:7~23	U/l
T-Bil	総ビリルビン	主にヘモグロビンの代謝産物で肝胆道疾患や時に血液疾患等により増加します。	0.4~1.5	U/l
Cre	クレアチニン	筋肉中に含まれ、腎障害や筋肉の疾患を反映します。	男性:0.65~1.07 女性:0.46~0.79	mg/dl
eGFR	推算糸球体濾過量	血清クレアチニンの値から計算された、腎機能の指標です。体表面積1.73m ² あたりの値で示されています。	90以上	
CPK (CK)	クレアチンフォスフォキナーゼ	心臓・筋肉に存在する酵素で、これらの損傷の指標となります。	男性:59~248 女性:41~153	U/l
CRP	C反応性蛋白	炎症や組織の障害により増加します。	~0.14	mg/dl
K	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や菌伸縮に関与しています。	3.6~4.8	mEq/l
Na	ナトリウム	電解質のバランスの指標です。脱水、腎不全、肝硬変、心不全等で異常値を示すことがあります。	138~145	mEq/l
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	33~86	×100/ μ l
Hb	血色素	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することが出来ます。	男性:13.7~16.8 女性:11.6~14.8	g/dl
Plt	血小板数	止血のために働く血球の数です。出血傾向のある場合にその原因を探索するための検査の一つです。	15.8~34.8	万/ μ l
PT-INR	プロトロンビン時間	血液の凝固能を示す検査値です。	0.84~1.14	
HbA1c	ヘモグロビンA1c	糖が結合したヘモグロビンで、過去1~3ヶ月の平均的な血糖値を反映します。	4.9~6.0	%

薬物血中濃度

薬品名	標準値	単位
アミオダロン	500~1000	ng/ml
ジゴキシシン	0.8~2.0	ng/ml
タクロリムス		ng/ml
シクロスポリン		ng/ml
バルプロ酸Na	50~100	μ g/ml
フェニトイン	10~20	μ g/ml